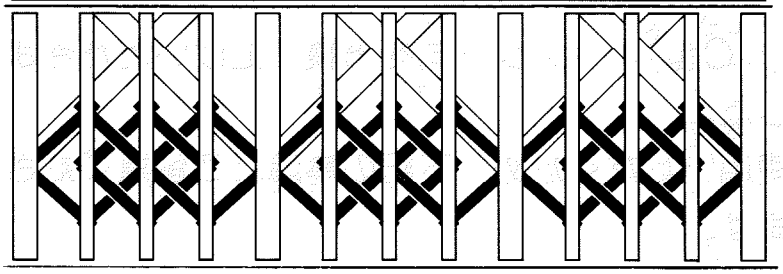
新日軽 大型伸縮門扉

取説番号 ME-210

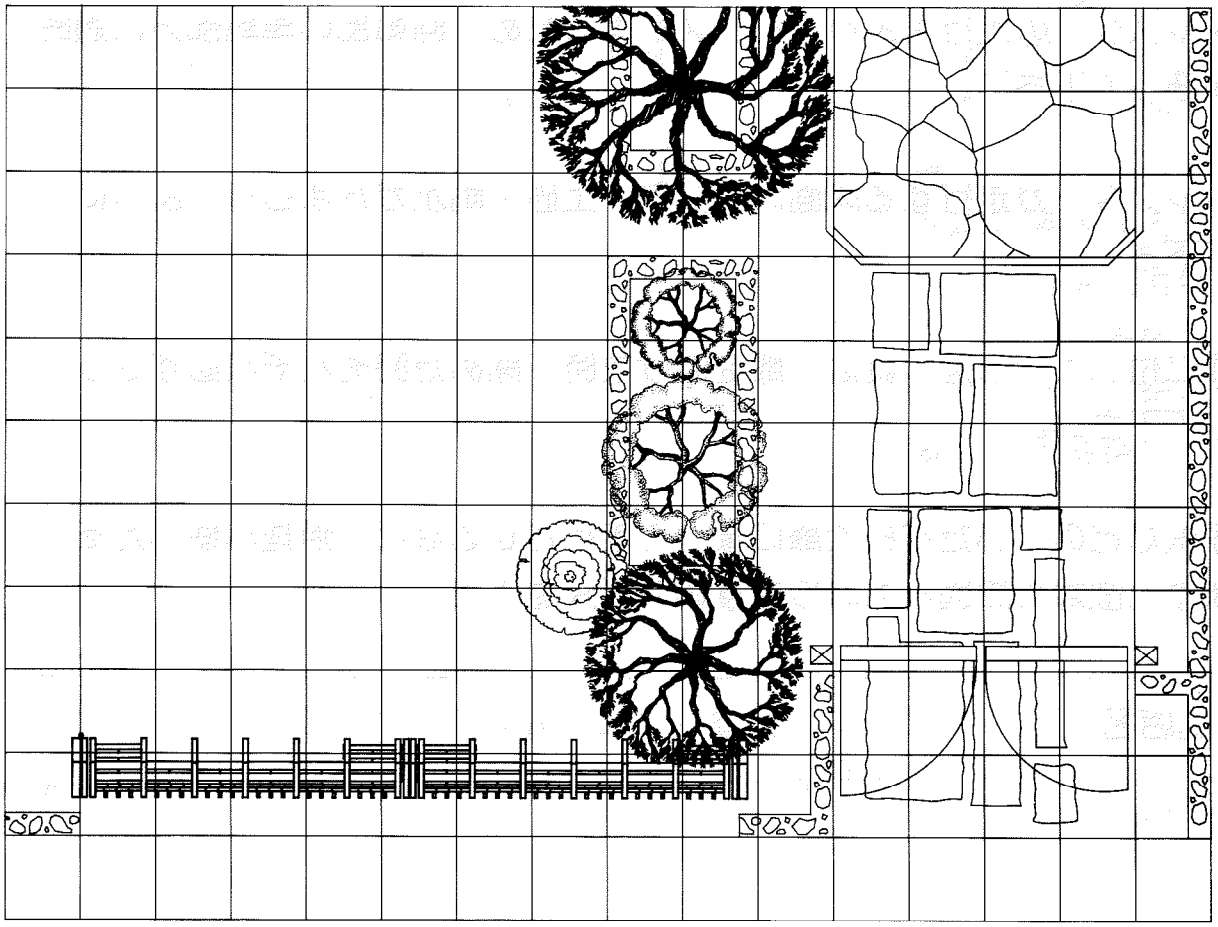


スーパーゲートC型

キャスター式

取付取扱説明書

■ 新日軽大型伸縮門扉《スーパーゲートC型》キャスター式をお買上げいただきありがとうございました。
末永くご使用いただくため取付取扱い説明書をよく読んでいただき正しい施工・正しい取扱いをお願いいたします。



新日軽株式会社

■ お客様へ　　取扱いの手引

■ 《スーパーゲートC型》キャスター式をお買い上げいただきましてありがとうございました。
いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1 この《スーパーゲートC型》キャスター式はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持よくご使用いただくため時々、布で表面の汚れを拭き取って下さい。

2 施工者より渡されました取付取扱説明書は、大切に保管して下さい。

3 永い間使用しますと、施錠部やキャスター部が緩んだりする場合があります。取付取扱説明書を見て調整して下さい。（プラスドライバー、スパナで出来ます。）

4 キャスターの走行をよりスムーズにするため、回転部の車軸部分に適時注油して下さい。

5 キャスターが走行する床面に、ゴミ・土砂・雨水がたまらないようにして下さい。

6 扉に付いている落し錠は、扉を開けた時、閉めた時それぞれ必ずセットして下さい。

7 子供などの、いたずらで扉に乗って走行させるなど、無理な使い方をしますと故障の原因ともなりますのでご注意下さい。

■ 施工店名

■ 注意事項

新日軽のアルミ製品はＪＩＳの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

①モルタル用に**海砂**を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。

②モルタルやコンクリートの**抽出液**が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。

③モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシュウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。

④施工時にアルミ製品の表面に**付着**したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。

⑤アルミ製品と**銅板やラス等**の異種金属が接触しないようにしてください。
接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。

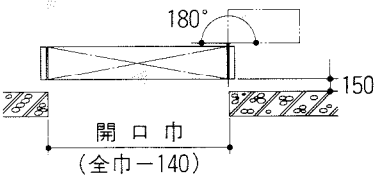
⑥腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■《スーパーゲートＣ型》キャスター式施工納まり図

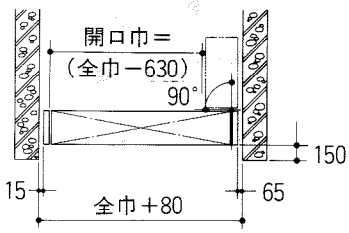
■ 下図に示した以外の納まりの場合などは下図の納まりの組合せによって施工して下さい。

■ 片開き納まり

塀と平行になる場合

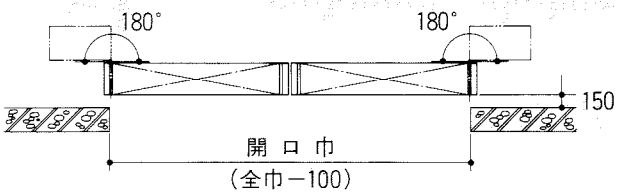


塀と直角になる場合

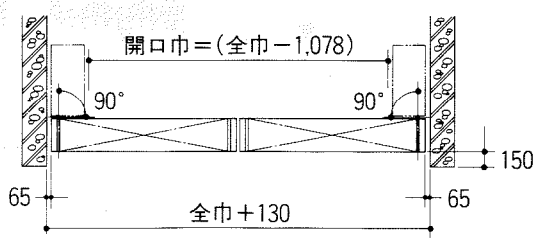


■ 両開き納まり

塀と平行になる場合

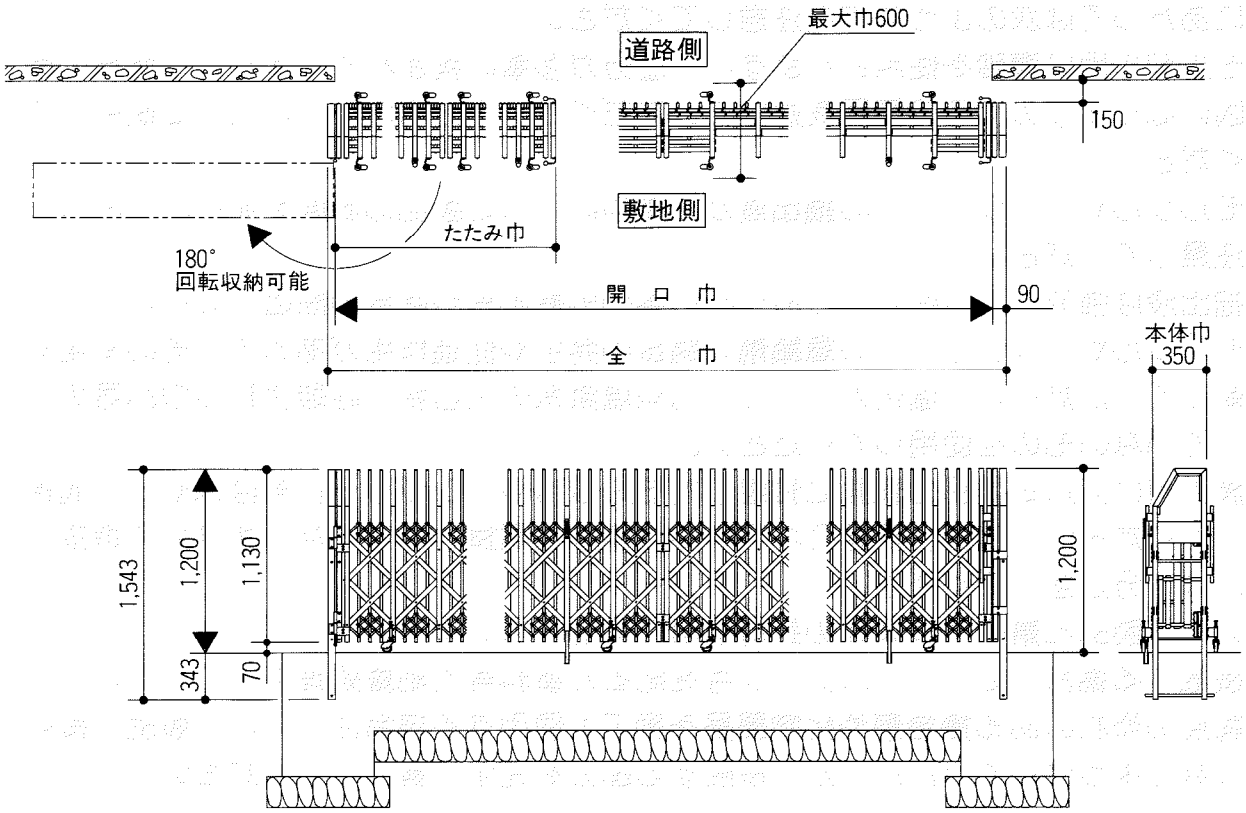


塀と直角になる場合

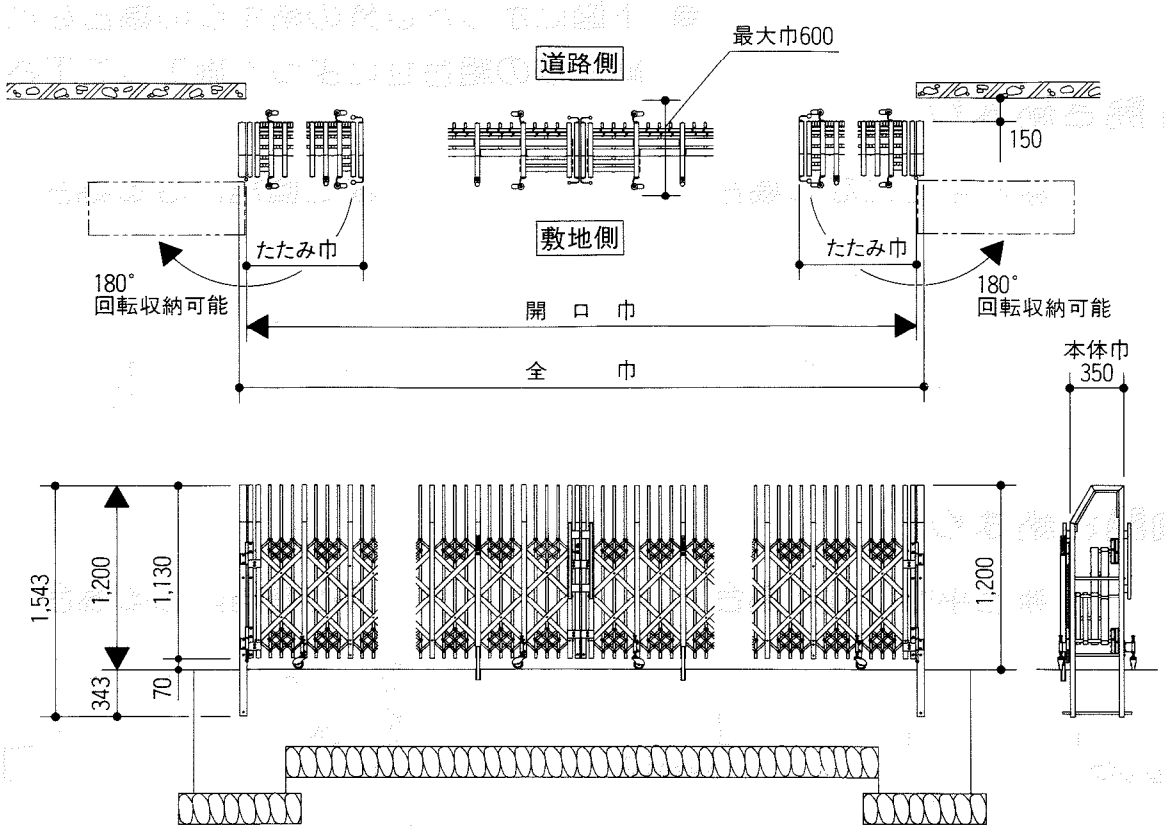


本体図

片開き


最大巾600
道路側
150
敷地側
たたみ巾
180°
回転収納可能
開　口　巾
90
全　　巾
本体巾
350
1,543
1,200
1,130
343
70
1,200

両開き


最大巾600
道路側
150
敷地側
たたみ巾
たたみ巾
180°
回転収納可能
180°
回転収納可能
開　口　巾
全　　巾
本体巾
350
1,543
1,200
1,130
343
70
1,200

仕様

PGC(　)S　セピアブラック色
PGC(　)C　コハク色

呼　称	全巾 ㎜	開口巾 ㎜	たたみ巾 ㎜		本体組合せ表 〔(　)内数字は本体形式〕 PGC(　)S・PGC(　)C	
320S	3,280	3,140	1,040		(310)	
410S	4,180	4,040	1,310		(400)	
500S	5,080	4,940	1,580		(490)	
630S	6,330	6,190	1,990		(310)・(310)	
720S	7,230	7,090	2,260		(310)・(400)	
810S	8,130	7,990	2,530		(400)・(400)	
900S	9,030	8,890	2,800		(400)・(490)	
990S	9,930	9,790	3,070		(490)・(490)	
1110S	11,180	11,040	3,480		(310)・(400)・(400)	
1200S	12,080	11,940	3,750		(400)・(400)・(400)	
650W	6,560	6,460	1,040	1,040	(310)	(310)
740W	7,460	7,360	1,040	1,310	(310)	(400)
830W	8,360	8,260	1,310	1,310	(400)	(400)
920W	9,260	9,160	1,310	1,580	(400)	(490)
1010W	10,160	10,060	1,580	1,580	(490)	(490)
1140W	11,410	11,310	1,580	1,990	(490)	(310)・(310)
1260W	12,660	12,560	1,990	1,990	(310)・(310)	(310)・(310)
1350W	13,560	13,460	1,990	2,260	(310)・(310)	(310)・(400)
1440W	14,460	14,360	2,260	2,260	(310)・(400)	(400)・(310)
1530W	15,360	15,260	2,260	2,530	(310)・(400)	(400)・(400)
1620W	16,260	16,160	2,530	2,530	(400)・(400)	(400)・(400)
1710W	17,160	17,060	2,530	2,800	(400)・(400)	(400)・(490)
1800W	18,060	17,960	2,800	2,800	(400)・(490)	(490)・(400)
1890W	18,960	18,860	2,800	3,070	(400)・(490)	(490)・(490)
1980W	19,860	19,760	3,070	3,070	(490)・(490)	(490)・(490)

梱包明細

PGC(　)S　セピアブラック色
PGC(　)C　コハク色

(　)内数字は扉本体形式を示します。

呼　称	本体形式 PGC(　)S・PGC(　)C	片開き門柱 PSC12SR・L PCC12SR・L	両開き門柱 PSC12WR・L PCC12WR・L
320S	(310)×1	1	−
410S	(400)×1	1	−
500S	(490)×1	1	−
630S	(310)×2	1	−
720S	(310)×1・(400)×1	1	−
810S	(400)×2	1	−
900S	(400)×1・(490)×1	1	−
990S	(490)×2	1	−
1110S	(310)×1・(400)×2	1	−
1200S	(400)×3	1	−
650W	(310)×2	−	1
740W	(310)×1・(400)×1	−	1
830W	(400)×2	−	1
920W	(400)×1・(490)×1	−	1
1010W	(490)×2	−	1
1140W	(310)×2・(490)×1	−	1
1260W	(310)×4	−	1
1350W	(310)×3・(400)×1	−	1
1440W	(310)×2・(400)×2	−	1
1530W	(310)×1・(400)×3	−	1
1620W	(400)×4	−	1
1710W	(400)×3・(490)×1	−	1
1800W	(400)×2・(490)×2	−	1
1890W	(400)×1・(490)×3	−	1
1980W	(490)×4	−	1

部品明細

本体

（本体箱には各扉本体１台及び下記部品が梱包されております。）

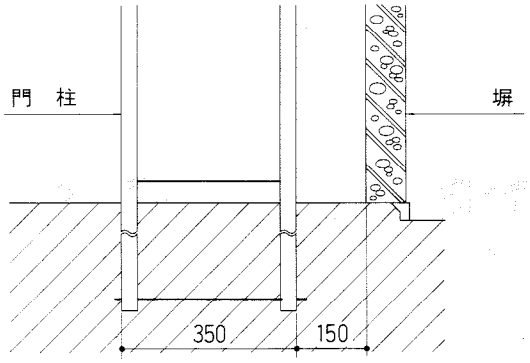
名　称	略　図	PGC 310S PGC 310C	PGC 400S PGC 400C	PGC 490S PGC 490C
連結ジョイントA		8	8	8
取付ボルトセット (M6×40ℓ)		8	8	8
盲　栓 (φ6)		2	2	2
落し錠受け (φ27.2/24.2×70ℓ)		1	2	2

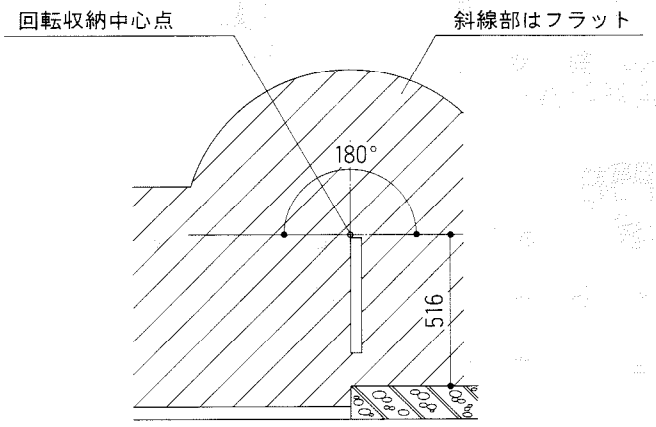
門柱

名　称	略　図	片開き門柱 PSC12SR·L、PCC12SR·L	両開き門柱 PSC12WR·L、PCC12WR·L
吊り元門柱		1	2
戸当り門柱		1	−
回転柱		1	2
施錠取付柱 移動柱（掛け側）		1	−
移動柱（受け側） 移動柱（掛け側）		−	1
ヒンジセット		1	2
ヒンジ裏板A		2	4
ヒンジ裏板B		2	4
ヒンジキャップ		1	2
バンポン		4	8
取付ビスセット (M6×45ℓ)		4	8
取付ビスセット (M6×25ℓ)		4	8
タッピンネジ (φ4×10ℓ)		1	2
連結ジョイントA		8	16
連結ジョイントB		4	−
連結ジョイントC		4	−
取付ボルトセット (M6×40ℓ)		16	16
鍵		1	1
落し錠受け (φ27.2/24.2×70ℓ)		1	2
アンカーシャフト (φ9×450ℓ)		2	2
両口スパナ (M10・M6)		1	1
十字ドライバー		1	1

1 はじめに

■ 床面の仕上げは本体走行上キャスターの走行巾分はフラットに仕上げて下さい。本体をたたみ回転させる場合は回転半径（本体の縮巾）も考慮に入れて仕上げて下さい。

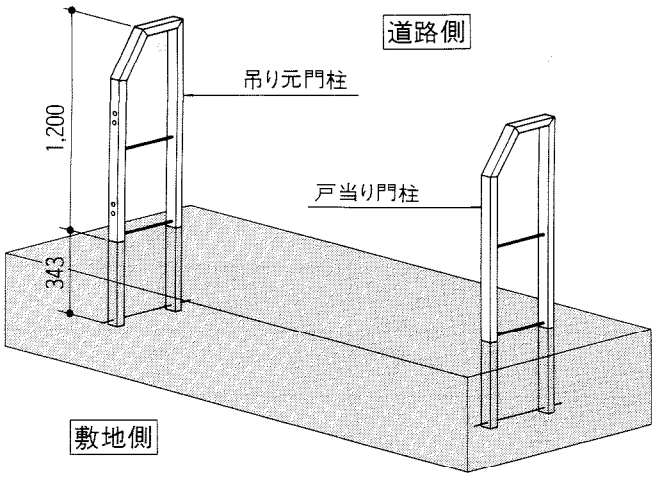




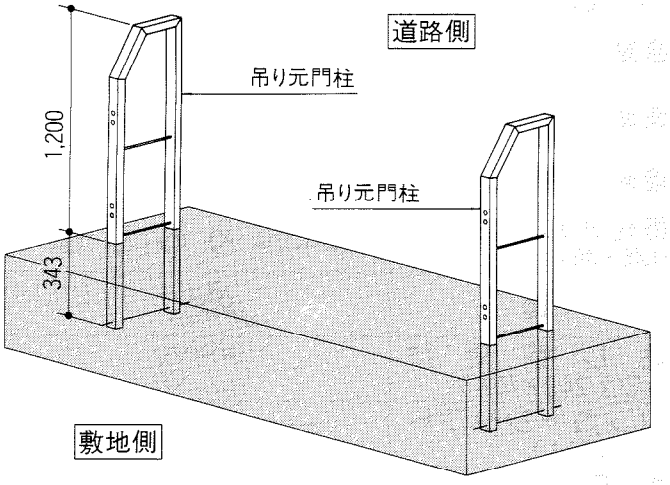
2 門柱の取付方法

■ 戸当り門柱・吊り元門柱の埋込位置は施工納まり図を参考に、使い勝手を考慮し垂直に埋込んで下さい。

■ 片開き



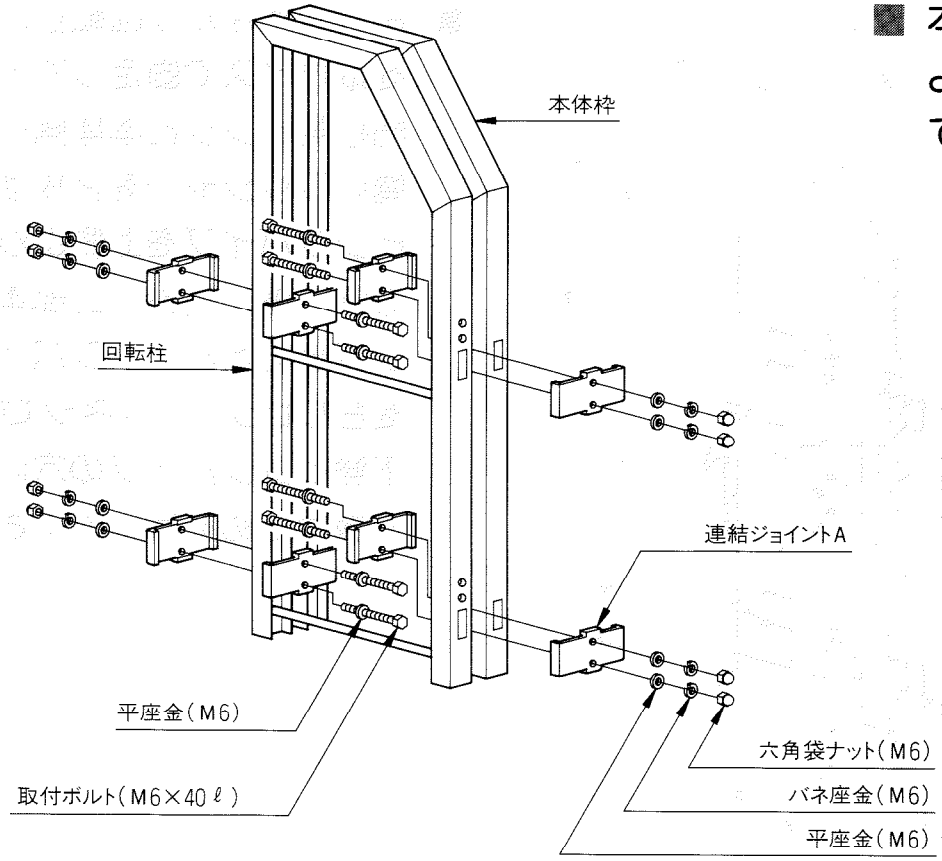
■ 両開き



（注）吊り元門柱のヒンジは 5 の項目で取付けて下さい。

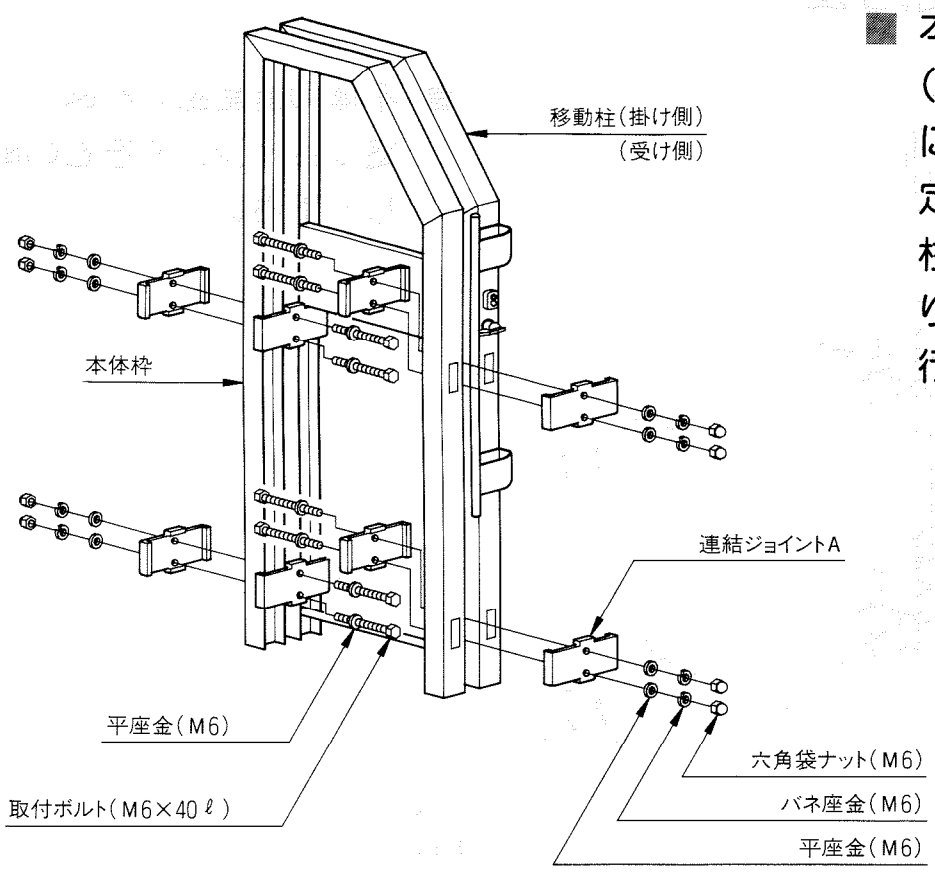
3 本体と回転柱の取付方法

■ 本体と回転柱を左図のように連結ジョイントで固定して下さい。

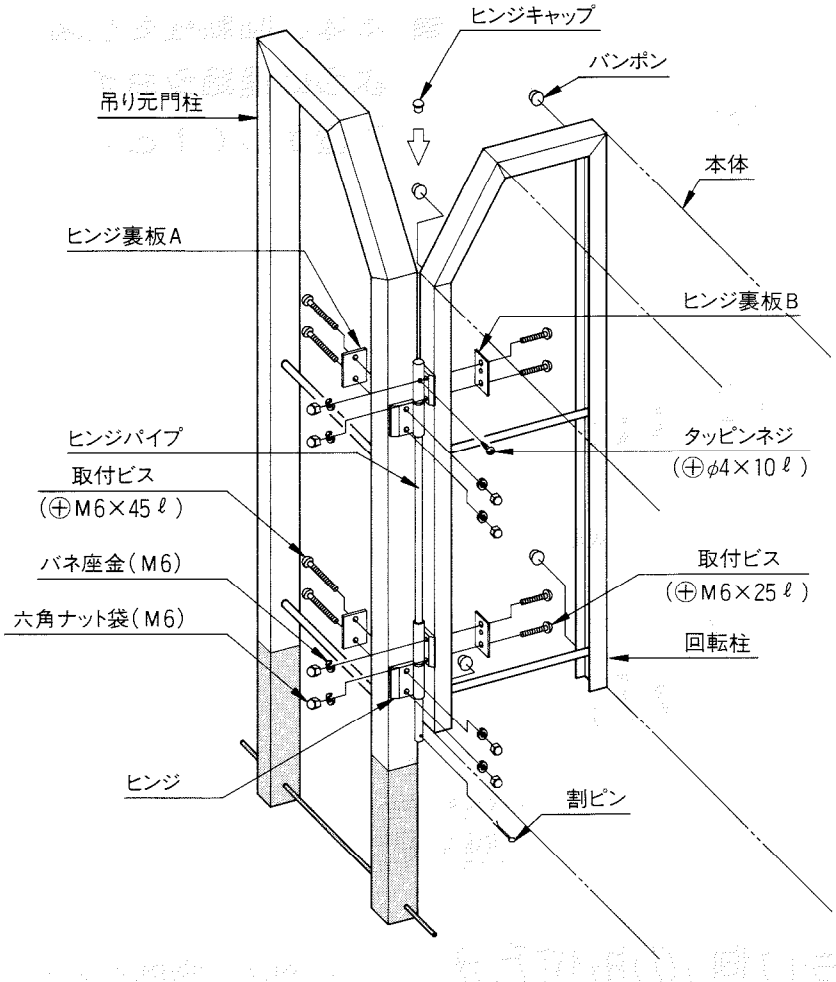


4 本体と移動柱(掛け側)(受け側)の取付方法　片開き・両開き共用

■ 本体と移動柱(掛け側)(受け側)を左図のように連結ジョイントで固定して下さい。尚移動柱には左右の区別がありますのでご確認の上行うようにして下さい。

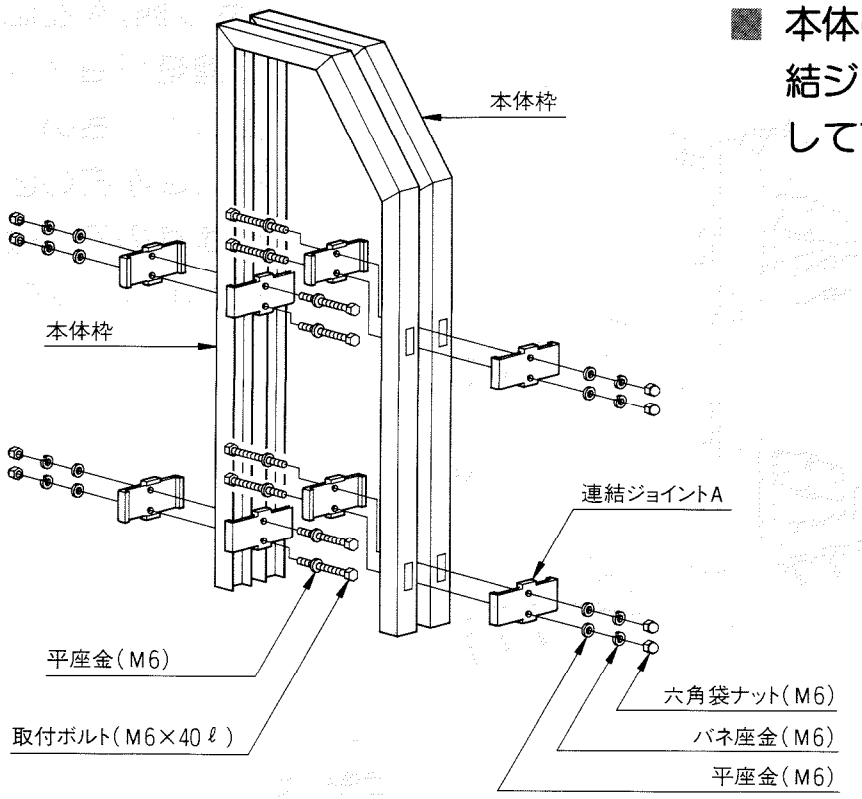


5 ヒンジ及びヒンジパイプの取付方法



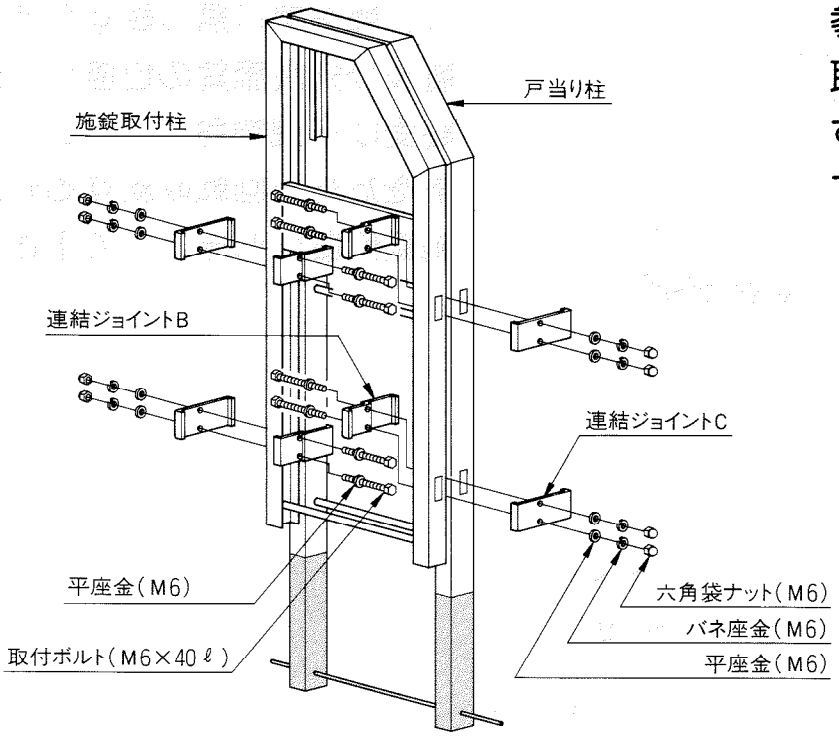
■ 吊り元門柱及び回転柱にヒンジを取付ビスで固定して下さい。門柱側ヒンジと本体側ヒンジの間にワッシャーを2枚ずつ入れヒンジパイプを上側よりヒンジの穴に差し込み、上部本体側ヒンジ止め穴とヒンジパイプの穴を合わせタッピンネジで固定し、下側ヒンジパイプの穴に割ピンで抜け止めを行って下さい。

6 本体の連結方法



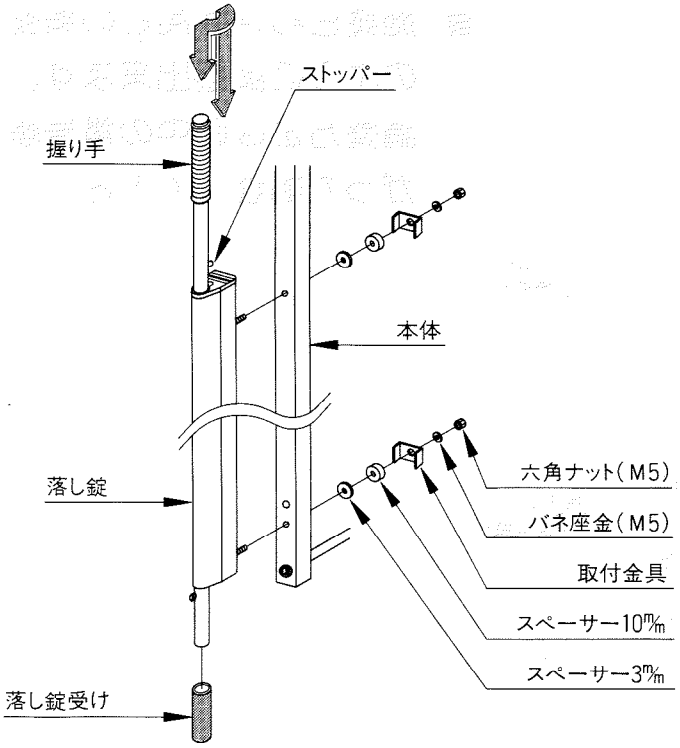
■ 本体の連結部は左図のように連結ジョイントで左右の扉を固定して下さい。

7 戸当り柱と施錠取付柱の取付方法

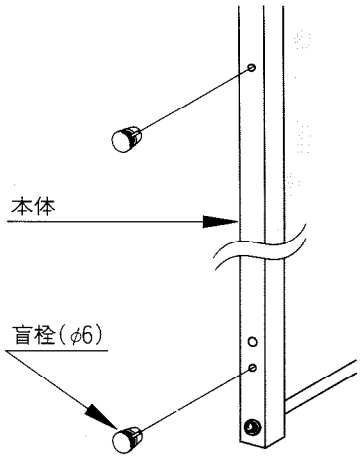


■ 戸当り柱に施錠取付柱を左図を参考に取付けて下さい。尚施錠取付柱には左右の区別がありますのでご確認の上行うようにして下さい。

8 落し錠の取付方法

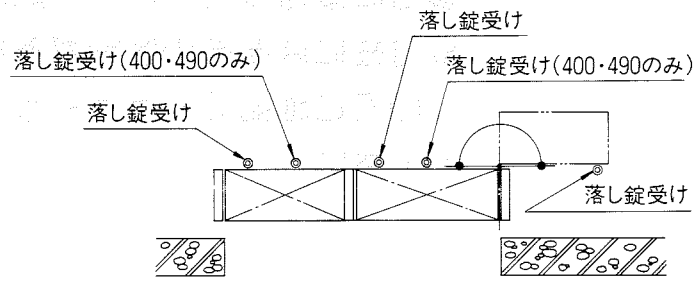


■ 本体は右開きにセットしてありますので左開きでご使用の場合には落し錠を9を参考に左図のように取替えて下さい。不要の穴及び取付完了後不要になった穴には盲栓を押し込んで下さい。



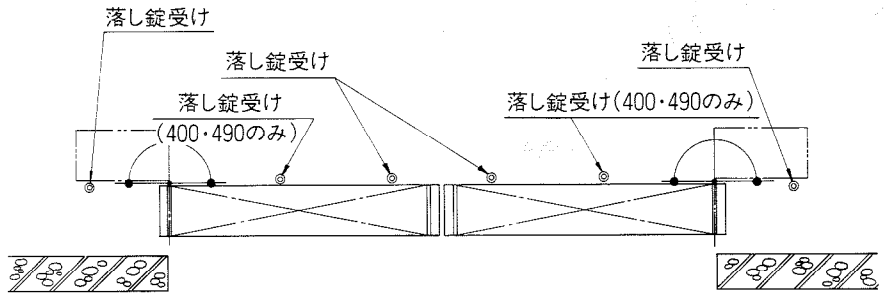
9 落し錠受けの設置

■ 片開き



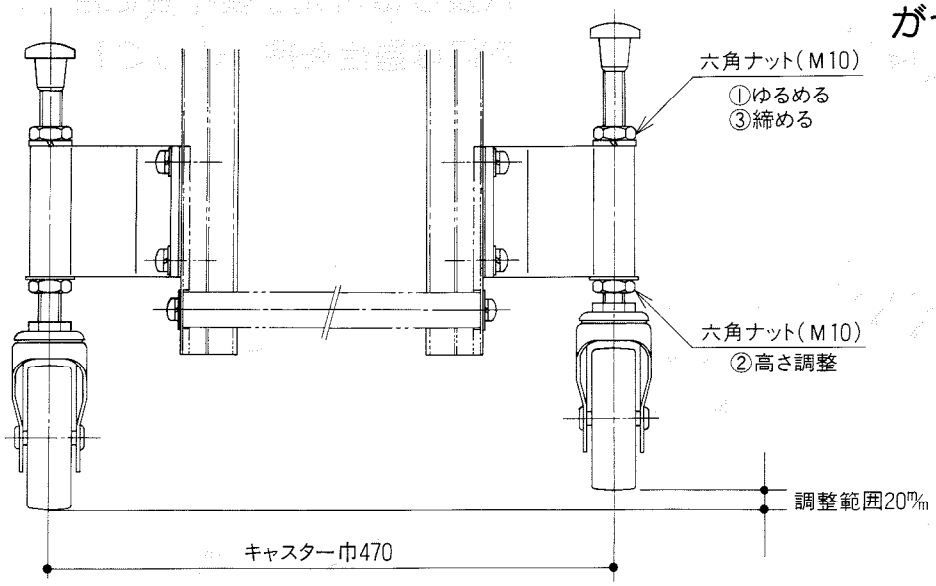
■ 落し錠受けの位置は左図を参照し、扉を閉じ落し錠すべての位置及び先端施錠の位置へ、落し錠受けを現物合せで施工し、又扉をたたみ回転収納する先端の施錠位置へも施工して下さい。

■ 両開き

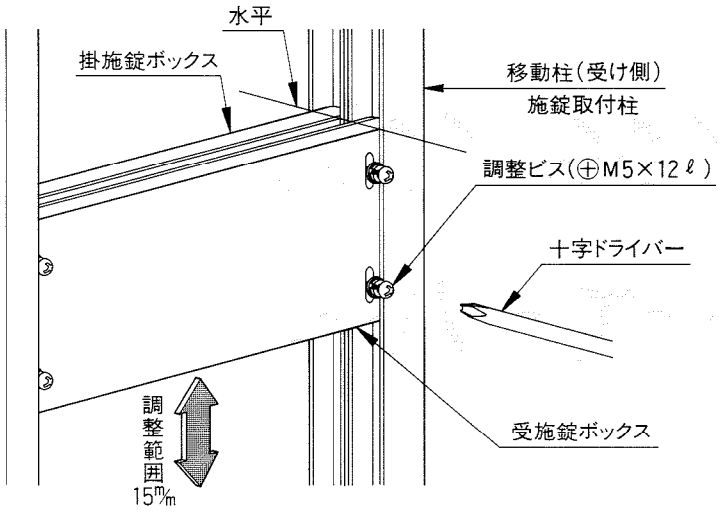


10 キャスターの高さ調整

■ 施錠合わせ等高さの調整は左図のように調整出来ます。
調整方法は図中の番号順にしたがって調整して下さい。

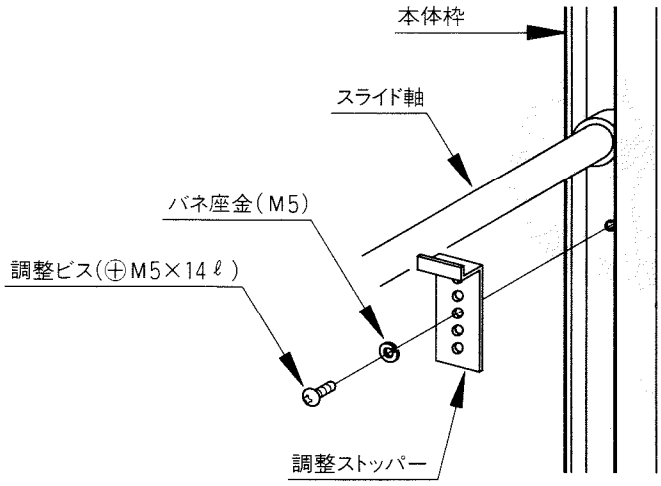


11 施錠の高さ調整（受側）



■ 施錠の高さ調整は、調整ビスを4ケ所ゆるめて受施錠ボックスをスライドして、掛施錠ボックスと水平になるように調整し、調整ビスで固定して下さい。
片開きの場合は、施錠取付柱を戸当り柱からはずして行って下さい。

12 開き巾の調整



■ 調整ストッパーの取付位置は工場出荷時、最大寸法になる様セットしてありますが全巾寸法を基準寸法より狭く施工される場合には、扉本体全体の本体枠開き寸法が同一になる様調整し調整ビスを抜き取り、調整ストッパーがスライド軸に当る位置の穴へ調整ビスをねじ込んで下さい。

■ おわりに

■ 以上で取付は完了ですが、お客様に正しく取扱っていただくために取付取扱説明書をお渡しいただき、使用方法、メンテ等の説明をして下さい。